

読んで考えたことを伝えよう①

— 「たんぽぽのちえ」(光村図書 二上) —

2年国語 6月 18Q (6時間)
 附属新潟小学校 教諭 里村 穰

1 目指す姿

- 叙述と自分の知識や経験とをつなぎ、自分の考えをまとめている姿
 (具体) タンポポは、頭のいい植物だと思う。一度たおれたじくを、またおき上がらせるのは、他の花ではしていないことで、風をたくさん受けられるようにしているからだ。
 「たんぽぽのちえ」に書かれていることと、自分の知っていたこと(したこと)とをつなげて読んだから、大事な言葉や文が分かり、タンポポがどんな植物かについての自分の考えをまとめることができた。

(1) 中核的な学習内容：教材文「たんぽぽのちえ」を読み、タンポポがどんな植物かについての自分の考えをまとめること

- (2) 学びをつなぐ力：
- ① 比較するすべを用いて、言語活動を視点に、教材文「たんぽぽのちえ」にある複数の叙述を比べ、自分の考えの根拠となりそうな言葉や文を収集する力
 - ② 関係付けるすべを用いて、教材文「たんぽぽのちえ」と自分の知識や経験とを結び付け、叙述から自分の考えの根拠となる言葉や文を判断する力

2 単元の計画

| | 【学習活動】☆つなぐ力 | 【働き掛け】 | Q | |
|--------|---|---|--------|---------|
| 一 次 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 提示された教材文の題名とタンポポの写真から、たんぽぽについての知識や経験を想起して、表出する。 <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなところで、タンポポを見たことがある。 ・タンポポは、綿毛になる。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;">○ タンポポには、どんな知恵があるのかな。『たんぽぽのちえ』を読みたいな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 初読の感想を表出する。(C0) <ul style="list-style-type: none"> ・タンポポがいくつも知恵をもっていることを初めて知りました。 ・タンポポってすごいと思いました。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 教材文の題名「たんぽぽのちえ」と、タンポポの写真を提示する。 ◆ 教材文の題名と写真から、知っていることや、したことがあることを問う。 | 3 Q | 1 時間 |
| 二 次 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 読書活動の目的に、自分の考えをまとめることを付加し、問いをもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ・タンポポってどんな植物かな。 ・きっと、○○な植物ではないかな。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;">○ タンポポは、どんな植物だろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えの根拠となりそうな言葉や文を収集する。☆つなぐ力① (意味段落2の叙述から) <ul style="list-style-type: none"> ・ぐったりとじめんにたおれてしまいます ・花とじくをしずかに休ませて ・たねをどんどん太らせるのです (意味段落3の叙述から) <ul style="list-style-type: none"> ・ちょうどらっかさんのようになります ・たねをふわふわととばすのです ○ 自分の考えの根拠となる言葉や文を判断する。☆つなぐ力② <ul style="list-style-type: none"> ・「休ませて」が大事だと思う。人間のようにしているからだ。 ・「たねをふわふわととばす」だと思 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 言語活動「タンポポはどんな植物かを読んで考えよう」を提示する。 【働き掛け1】 ◆ 「すごいねシート(「対象」)」を配付し、大事な言葉や文がどれかを問う。 【働き掛け2】 ◆ 「すごいねシート(「対象」)」を配付し、大事な言葉や文がどれかを問う。 【働き掛け3】 <p>※なお、働き掛け2は、教材文にあるタンポポの工夫(知恵)の事例内容ごとに行う。 ※単元2時間目では、意味段落2(形式段落2・3)と、意味段落3(形式段落4・5)を扱う。</p> | 6 Q | 2 時間 |

| | | | |
|----------------|--|---|----------------------------------|
| | <p>う。知っている他の植物では、そんなことをしていないからだ。</p> <p>○ 自分の考えの根拠となりそうな言葉や文を収集する。★つなぐ力① (意味段落4の叙述から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たおれていた花のじくがまたおき上がります ・せのびをするようにぐんぐんのびていきます <p>(意味段落5の叙述から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よく晴れて風のある日には、いっぱいにひらく ・しめり気が多い日や雨ふりの日には、すぼんでしまいます <p>○ 自分の考えの根拠となる言葉や文を判断する。★つなぐ力②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「またおき上がる」が大事だと思う。他の花では、一度たおれておき上がることをしていないからだ。 ・「晴れの日にはいっぱいひらく」が大事だと思う。(人間と同じように) 天気予報をしているみだいだからだ。 <p>○ 自分の考えをまとめ、表出する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>・タンポポは、頭のいい植物だと思います。一度たおれたじくを、またおき上がらせるのは、他の花ではしていないことで、風をたくさんうけられるようにしているからです。 [中核的な学習内容]</p> </div> <p>○ 自分の知識や経験と結び付けて読むことで、大事な言葉や文が分かり、自分の考えをまとめることができた」とらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>・「たんぽぽのちえ」に書かれていることと、自分の知っていたこと(したこと)とをつなげて読んだから、大事な言葉や文が分かり、タンポポがどんな植物かについての自分の考えをまとめることができた [学びをつなぐ力の自覚]</p> </div> | <p>※单元2時間目では、意味段落2・3を、扱う。</p> <p>◆ 「すごいねシート(「対象」)」を配付し、大事な言葉や文がどれかを問う。 【働き掛け2】</p> <p>※单元3時間目では、意味段落4(形式段落6・7)と、意味段落5(形式段落8・9)を扱う。</p> <p>◆ 大事な言葉や文を選択した理由を問い、班内で交流させる。 【働き掛け3】</p> <p>※单元3時間目では、意味段落4・5を、扱う。</p> <p>◆ 言語活動「タンポポはどんな植物かを読んで考えよう」を再提示し、自分の考えを問う。</p> <p>◆ 自分の考えをまとめることができた要因を問う。 【学びをつなぐ力の自覚を促す働き掛け】</p> | |
| <p>三 次</p> | <p>○ タンポポのような工夫(知恵)があるかを調べるとい読書活動の目的をもって文章を読み、分かったことを表出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この植物は、タンポポとは違うけれど、種をとばす知恵があった。 <p>○ 「びっくり〇〇クイズ」を作り、学級内で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の植物にも、いろいろな知恵があるのだな。 | <p>◆ 他の植物(ハウセンカなど)についての文章を提示し、その植物にタンポポのような工夫(知恵)があるかを問う。</p> <p>◆ 文章を読んで分かったことを基に、「びっくり〇〇クイズ」を作らせ、交流させる。</p> | <p>9 Q 3 時 間</p> |

3 内容の関連

